6月定例会

中央公民館の空調設備改修工事を可決

6月定例会は、5日から13日まで開かれ、工事請負契約締結2件、条例改正、補正予算などが提出され、すべて原案どおり可決しました。

なお、13人の議員が一般質問を行い町当局の考えをただしました。

▲いよいよ夏本番　空調設備の改修が進められる中央公 民館

工事請負契約可決

中央公民館の空調設備改修

昭和53年の開館以来、館内の冷暖房に使用している空調設備が長年の使用によって老朽化し、使用できない状態にあるため、全面的な改修が行われます。

これまで全館を集中的に管理していたものが、改修後は個別で管理できるようになり、利用が容易となるとともに維持管理に係る経費の節減が図れます。

なお、工期は7月31日までの予定です。

（①工事名②契約先③契約金額）

①町立中央公民館空調設備改修工事②齊藤設備工業㈱③3766万5390円

ごみ焼却施設の補修

各家庭から排出される「可燃ごみ」を安定的に焼却処理するため施設の補修が行われます。

工期は平成20年3月25日までの予定です。

①ごみ焼却施設補修工事②カワサキプラントシステムズ㈱関西支社③7192万5千円

補正予算

◎一般会計

歳出の主なものとしては、町内の2自治会から所有する公民館の用地取得および施設の補修に対する補助の申し出があり、補助金を270万1千円増額。

また、生活保護受給者の人工透析に係る医療費の助成制度が、本年度から変更になったことに伴い2980万4千円増額しました。

歳入の主なものとしては、前記の医療費助成制度が変更したことに伴い国・県の負担金を2250万円増額しました。

◎特別会計

国民健康保険事業特別会計についても補正しました。

条例改正

条例改正として「奨学金条例」で、国の法律改正（4月1日改正）に伴う条文の字句の改正を行いました。

「格差社会の是正を求める請願」を不採択

国の進める定率減税の廃止などで生じた「格差社会」の是正を求める請願が2件提出されました。

各請願は、総務文教及び民生生活の各常任委員会に付託し、審査した結果、2件とも委員会並びに本会議において賛成少数により不採択となりました。

塩沢岩光、松本正前議員に自治功労者表彰

5月28日、神戸で開かれた兵庫県町議会議長会総会において、塩沢岩光・松本正前議員が兵庫県町議会議長会から自治功労者表彰を受けられました。

また、同総会で小西茂行・松本かをり議員、山下喜世治前議員への全国町村議長会の平成18年度自治功労者表彰が伝達されました。

議会日誌

開催日	行事名
3月6日	3月議会定例会（初日）
7日	民生生活常任委員会
8日	加古郡衛生事務組合議会
9日	総務文教常任委員会
13日	3月議会定例会
14日	予算特別委員会
15日	予算特別委員会
16日	予算特別委員会
19日	予算特別委員会
23日	3月議会定例会（最終日）
30日	議会広報公聴特別委員会
4月9日	議会広報公聴特別委員会
17日	町議会議員選挙告示日
22日	町議会議員選挙投票日
5月1日	全員協議会
8日	会派代表者会
9日	新規選出議員研修会
10日	初議会
11日	人権・同和教育研究協議会総会
17～18日	日本非核宣言自治体協議会総会
18日	瀬戸内海環境保全・地域振興臨時議員研修会
21日	新人議員研修会
23～24日	三市一町議会議長会総会
28日	兵庫県町議会議長会総会
29日	加古郡衛生事務組合議会
〃	議会広報公聴常任委員会
30～31日	東京加古川会（仮称）
6月1日	議会運営委員会
5日	6月定例会（初日）
6日	建設水道常任委員会
〃	議会運営委員会
7日	総務文教常任委員会
8日	民生生活常任委員会
12日	6月定例会
13日	6月定例会（最終日）
20日	民生生活常任委員会
24日	消防団操法大会
27日	総務文教常任委員会
28日	議会広報公聴常任委員会

表紙の題字は

播磨西小学校6年 中西（なかにし） 智彬（ともあき）くん の作品です。

作文は、同小学校6年 森（もり） 幸平（こうへい）くんです。

「ぼくと友達と播磨町」

ぼくは赤ちゃんの時、この播磨町にはいなかった。ぼくが産まれた町はこことは別の場所で幼稚園に入園するころに播磨町にきた。

そして、ぼくは今、播磨西小学校の6年生として元気に暮らしている。もちろん播磨町の生活にも慣れた。

そんなぼくの未来がこれからどうなるのかなんて、想像してもよくわからない。

でも、今の生活が楽しくて仕方がない。一緒に学び、遊び、笑い合える友達がいて、その中にぼくがいて、今でも十分幸せだ。たまにはケンカもするけれど、すぐに仲直りできる。そんな友達をぼくは誇りに思っている。いつも一緒にいてくれる仲間がいるから、今の自分がいると思う。

そんな仲間をぼくにくれたのは播磨町だ。だから、ぼくは播磨町が大好きだ。

これからも、ぼくや友達が安全で健康に暮らしていける、幸せあふれる播磨町であり続けてほしい。

「特別委員会」から「常任委員会」に

議会での広報・公聴活動を実施するため平成5年12月から今日までの約14年間、任期ごとに議会の議決によって「議会広報公聴特別委員会」として活動してきました。

しかし、このたび国の法律改正によって常任委員の所属制限が撤廃され、常任委員会としての設置が可能となったことから活動を活性化させるものです。

これからは常設の委員会として活動することとなり、議会の広報・公聴活動をより一層充実していくよう努めます。